



明治大学法科大学院創立5周年記念シンポジウム

知的財産法の未来

主催：明治大学法科大学院

情報化社会における知的財産権はどのようなかたちになるのか。
 グローバル・イノベーションの時代に企業の国際知財戦略はどうなるのか。
 そのために、知的財産法政策は、どう整備され、どう運用されるべきか。
 そこにおける司法と行政、法曹人材、そして大学の役割はいかにあるべきか。
 こうした知的財産法の未来の問題について、各界を代表する専門家が討論します。
 これからの法曹実務家、法科大学院のあり方についても、広く考察する予定です。
 このシンポジウムは、知的財産専門家のためだけのものではありません。
 法科大学院への進学に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしています。

'09.
11/28 (土)
 13:00~17:30

明治大学駿河台キャンパス [東京都千代田区神田駿河台1-1]
アカデミーコモン3階 アカデミーホール (裏面参照)

■プログラム

総合司会：石井美緒 (明治大学法学部 特任准教授)

<p>開会挨拶 13:00~13:05</p>	<p>青山 善充…明治大学 法科大学院長</p>
<p>基調講演 13:05~14:30</p>	<p>1 「図書館のデジタル化に伴う諸問題」…長尾 真 (国立国会図書館長) 2 「知的財産法の未来」…中山 信弘 (明治大学研究・知財戦略機構 特任教授)</p>
<p>パネル ディスカッション 14:45~17:15</p>	<p>■ パネラー 名取 勝也 (日本アイ・ピー・エム (株) 取締役執行役員 弁護士) 飯村 敏明 (知的財産高等裁判所 総括判事) 広実 郁郎 (特許庁 総務部総務課長) 熊谷 健一 (明治大学法科大学院 教授) ■ 司会 高倉 成男 (明治大学法科大学院 教授)</p>



明治大学(駿河台キャンパス)アカデミーコモン案内図



〒101-8301
千代田区神田駿河台1-1
TEL.03-3296-4545(代)

- JR総武・中央線「御茶ノ水駅」
御茶ノ水出口 徒歩3分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」
B1出口 徒歩5分
- 東京メトロ半蔵門線「神保町駅」
A5出口 徒歩5分
- 都営新宿線・都営三田線「神保町駅」
A5出口 徒歩5分

申込

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記のFAX番号
またはメールアドレスまでご連絡ください。
※当日参加も受け付けます。

定員500名

入場無料

参加申込書

氏名	
年齢	20歳代 ・ 30歳代 ・ 40歳代 ・ 50歳代 ・ 60歳代 ・ 70歳代
お住まい	東京都 ・ 千葉県 ・ 埼玉県 ・ 神奈川県 ・ その他：()
電話	
メールアドレス	
所属	学生・院生 ⇒ 企業勤務の方 ⇒ 大学研究者 ⇒ 弁護士・弁理士 ⇒ 官庁・公益法人 ⇒ その他 (自営業・主婦・)

「知的財産法シンポジウム」参加申込のために収集した個人情報は、シンポジウムの運営、参加者データの分析以外の目的には利用しません。

Mail. isympo@kisc.meiji.ac.jp

Fax. 03-3296-4321